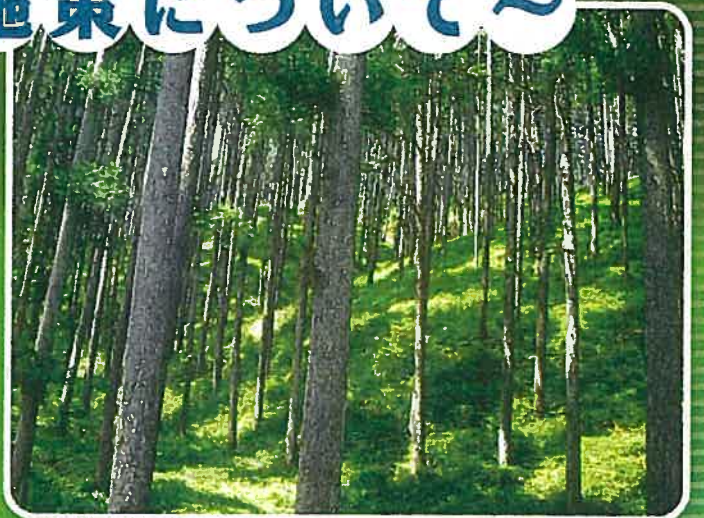


水源林を考える会

～水源かん養施策について～



1回目 平成28年 **10月23日** 日 14:00～15:30 (13:30開場)

会場 人間環境大学(本宿町)

2回目 平成28年 **11月2日** 水 19:30～21:00 (19:00開場)

会場 岡崎市ぬかた会館 1階第2・3研修室(榎山町)

定員 両日とも 先着 **30名**

来場者に参加記念品をお渡しします。

[第1部]

講演 「命を育む岡崎の森」

木の駅プロジェクト実行委員会事務局長

講師 唐澤 晋平 氏

[第2部]

施策説明 「今後の水源かん養施策について」

[第3部]

質疑応答・意見交換

●講師プロフィール

木の駅プロジェクト実行委員会事務局長

唐澤 晋平 氏

1985年幸田町生まれ。名古屋コミュニケーションアート専門学校(環境コース)卒業。宮城県のNPO法人に就職し、環境教育や森林の活用に従事。平成26年より愛知県に戻り、岡崎市の中山間地を拠点に環境教育や森林再生活動に取り組んでいる。



問合せ先 主催：岡崎市環境部環境総務課

TEL 0564-23-6270 FAX 0564-23-6536

kankyosomu@city.okazaki.lg.jp

後援：人間環境大学 環境教育センター (10月23日開催分)

今後の水源かん養施策について

1 経緯

- 平成 18 年 1 月に額田町と合併し、乙川流域が全て岡崎市に含まれる。
- 本市の水道水源の約 50%を乙川が担っており、岡崎市の水がめと言えるその水源を良好に保全していくことが最重要課題となっている。
- 平成 20 年 3 月 岡崎市水環境創造プラン 策定 ← 額田町の「精神」が
ヒキつられた
水循環(流域)の視点から水のあるべき姿とその実現に向けた取組み
- 〃 岡崎市水を守り育む条例 制定
本市の水に対する基本的考え方
- 平成 23 年 3 月 岡崎市森林整備ビジョン 策定
100 年後の望ましい森林の姿とその実現に向けた取組み
- 平成 27 年～ 岡崎市水循環推進協議会 緑のダム部会
H27：現状把握(森林の現状と現地調査、問題点の整理など)
H28：施策案の取りまとめ(下記 2 (1)～(6)までの施策を検討中)

2 水源涵養に対する新たな施策案

- (1) 放置人工林の水源涵養林への転換(針広混交林化) 4~5千万円
水源涵養機能を高めるため、放置人工林(約 4,300ha)を 20 年間で針広混交林に転換させることを目指す。
具体的な間伐面積は、来年度の森林整備ビジョン アクションプランで策定予定
- (2) 里山の保全
水とみどりの森の駅事業の展開(おおだの森、自然体験の森)
あいち森と緑づくり事業(里山)を活用(岩中町岩谷観音周辺の里山を想定)
- (3) 敷地境界及び森林所有者の明確化
地域リーダーの養成
境界測量作業の迅速化の検討 * 施業面積(施業境界)の確定
- (4) 水循環影響調査
間伐による水量流出量の調査(東京大学との共同研究)
- (5) 啓発事業の強化
水源林の普及啓発(環境教室、シンポジウム、上記モニタリング施設の見学等)
市民の森づくりへの参画(おとがわりバーヘッド大作戦、乙川サミットなど)
- (6) 水源林の保全を目的とした基金の創設
上記施策を行うため財源が必要
事例：あいち森と緑づくり税(500円/年)、豊田市(水道料金+1円/t)

Memo

真木. 不採伐系がすべての機能を ~~果たした~~
ニカが脱却しないし. 多之
大地動揺し.

1. 不採伐条例が必要.
 2. センシショナルレビュー, フォロ-アップが必要.
 3. 実施計画を作り. 実行する
- 木材生産と公益的機能は両輪. 共管. 市長直轄結成

山本. 額田町時代1トン1円を復活してほしい
放置林増えている. 17 土砂災害起してもおかしくない
3.6 ha, 60-90年生. 平らで道に近い. 作業道もあり.
間伐. 1本1000円 (県+市の補助金込で)

萩野. 50%の市民だけが川にだけ投入するのは理解を得られない
水源基金の負担金 ~~を~~ 1トン1円基金から払えばいい
1100円か? 年々44万円か?

10年経ったら林業者いなくなる
担い手と育成できるか

真木. 組合平均42歳 若さをいかに失望させるか
地元の人じゃない. 一部の地域外.
明治43年に 136年の計画を作った
乙川が... 忘れたいと... 忘れたいといけぬ

太田 * 紅葉町界

地区
小学生, 44人 誰が不正伐するのよか?
山主 2人
行政 6人
総
ボランティア 36人